

第22回 研究報告会

on the web

会期 2020年10月29日(木)～2021年3月31日(水)

会場 若狭湾エネルギー研究センター ホームページ上

URL <http://www.werc.or.jp>

THE WAKASAWA ENERGY RESEARCH CENTER

共催 国立大学法人 福井大学

後援 FOIPふくい宇宙産業創出研究会

特別講演

福井大学における超小型衛星の開発について

福井大学 産学官連携本部 特命准教授 青柳 賢英

宇宙空間での実験を手軽に低価格で実現できる超小型衛星への関心が急速に高まっています。この特別講演では、福井大学における超小型衛星開発の取り組みや、県内企業との量産化を目指した連携などに関する講演資料を掲載します。

Energy Research

研究報告

- エネ研における宇宙機器の放射線耐性評価の実施
- 粒子線がん治療の高度化を目指したエネ研における医療分野の取り組み
- 食品の抗酸化力評価手法の開発を中心とした、エネ研における化合物測定事例や科学機器の紹介
- 廃止措置へのレーザー加工技術開発及び一般産業への応用
- イオンプレーティングによる着色技術のさらなる多様化

【お問合せ先】

公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 企画支援広報部

〒914-0192 敦賀市長谷64-52-1

TEL:0770-24-7273

E-mail:kikakushien@werc.or.jp

公益財団法人若狭湾エネルギー研究センター

第22回 研究報告会 on the web

当法人では、開所以来、原子力やエネルギー関連の科学技術の活用に関する調査、研究開発ならびに人材育成等を通して、科学技術の地域産業への普及と地域の活性化を図って参りました。

今回の研究報告会では、エネ研の研究成果を広くPRするとともに研究成果を実用化につなげるべく、社会や製造業の関心が高いと考えられる宇宙分野に関して特別講演を実施いたします。

また、「医療」「育種」「レーザー」「材料」分野に関してエネ研での研究取組みを総括的に説明するとともに、科学機器や分析事例の紹介を行い、共同研究につなげて参りたいと考えております。

掲載内容

ご挨拶

石塚博英 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 理事長
上田孝典 国立大学法人 福井大学 学長
岩瀬彰宏 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター 所長

特別講演

「福井大学における超小型衛星の開発について」

青柳 賢英 福井大学 産学官連携本部 特命准教授

研究報告

「エネ研における宇宙機器の放射線耐性評価の実施」

久米 恭 若狭湾エネルギー研究センター 研究開発部 次長

「粒子線がん治療の高度化を目指したエネ研における医療分野の取組み」

前田 宗利 若狭湾エネルギー研究センター 粒子線医療研究室 主任研究員

「食品の抗酸化力評価手法の開発を中心とした、エネ研における化合物測定事例や科学機器の紹介」

遠藤 伸之 若狭湾エネルギー研究センター 生物資源研究室 主任研究員

「廃止措置へのレーザー加工技術開発及び一般産業への応用」

安藤 静治 若狭湾エネルギー研究センター レーザー技術開発室 主幹技師

「イオンプレーティングによる着色技術のさらなる多様化」

下内 孝博 株式会社NCC 代表取締役社長

公募型共同研究成果報告

- ・レーザー除染技術の土木建築分野への応用・実用化研究
- ・陽子線頭頸部がん治療における放射線性口腔粘膜障害の発症動態および病態の解析
- ・粒子線によるヒトiPS由来神経細胞の細胞死・炎症メカニズム解明
- ・福井県での栽培に最適化した酒米“新山田錦”の育成
- ・大気雰囲気におけるリチウム酸化物の水素濃度分布その場イオンビーム計測の技術開発
- ・カバノアナタケによる抗糖化物質の生産とその解析
- ・子宮頸がんに対する粒子線治療の有効性と治療効果予測に関する基礎的検討
- ・DL C膜の医用応用のための親水性制御に関する研究